

がん 担当医に 治療 聞くことリスト

日 年
付 月 日

がんと診断を受けたあなたが、次回以降受診するときに担当医に聞きたいことを聞けたかどうかの確認のために、このリストをご活用ください。



診断内容について

- がんの種類(どこのがん) []
- 病期(ステージ) [〇期 ・ I期 ・ II期 ・ III期 ・ IV期]
- がんの大きさ []cm位
- 別の臓器やリンパ節への転移 [あり ・ 疑いあり ・ なし]

これまでに、あなたが担当医から説明を受けて、
理解できたことを書きとめておくようにしましょう。

次回の診察で、あなたが担当医に聞きたいことの数字に○を付けておき、理解できたことを書きとめておくようにしましょう。

- 1 がんとわかった検査の結果を教えてください。
- 2 その診断はもう確定しているのでしょうか。それともまだ疑いがあるという段階なのでしょう。
- 3 ほかにどんな検査が必要ですか。その検査は痛い／つらいですか。
- 4 今後どんな症状が起こる可能性がありますか。
- 5 私が受けることのできる治療には、どのようなものがありますか。
- 6 どのような治療を勧めますか。ほかの治療法はありますか。その治療を勧める理由を教えてください。
- 7 その治療を選んだときの期待できる効果は何ですか(生存期間や生活の質、苦痛の軽減など)。
- 8 その治療を選んだときに起こりうる合併症、副作用、後遺症はどのようなものがありますか。それに対する治療や対処法はありますか。
- 9 治療の方法を教えてください(回数、頻度、期間、場所、費用など)。治療前に準備しておくことはありますか。
- 10 今までどおりの生活を続けることはできますか。また、普段の生活で気を付けておくことはありますか(食事、仕事、家事、スポーツ、性生活など)。

「がん」に関する情報はこちらから

聞きたい

がん相談支援センター

がん相談支援センターは、全国のがん診療連携拠点病院などに設置されているがんに関する相談窓口です。診断から治療、療養生活全般にわたってがんに関するさまざまなご相談をお受けしています。不安な時、困った時は「がん相談支援センター」をご利用ください。

- がんについて「知りたい」とき
- がんの治療について「理解して納得したい」とき
- 自分の考えを「伝えたい」とき
- 療養生活のことについて「聞いてみたい」とき
- 心の悩みを「誰かに聞いてほしい」とき
- 生活や経済的なことで「心配がある」とき
- 「家族のことも相談してみたい」とき

病院、または、がん相談支援センターをお探しの場合は、こちらから

<https://hospdb.ganjoho.jp/kyoten/>

電話でもご案内いたします。

「がん情報サービスサポートセンター」

電話：0570-02-3410 (ナビダイヤル)
03-6706-7797

受付時間：平日10時～15時（土日・祝日、年末年始を除く）

※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。

※通信料は発信者のご負担です。



知りたい

がん情報サービス

がん情報サービスは、国立がん研究センターがん対策情報センターのウェブサイトです。がんについて、がんとの向き合い方、診断・治療方法、緩和ケアについて、病院検索など、さまざまな情報を調べることができる“がん情報の入り口”です。

<https://ganjoho.jp>

がん情報

検索



国立研究開発法人
国立がん研究センター
National Cancer Center Japan

JA共済

(2018年1月)